

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ピュアの樹とみお		
○保護者評価実施期間	8年 2月 10日		～ 8年 2月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18人	(回答者数) 13人
○従業者評価実施期間	8年 2月 10日		～ 8年 2月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数) 6人
○事業者向け自己評価表作成日	8年 4月 15日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	大型遊具(スペースリング、ポニスイング、フレキサー、ホーススイング、トランポリン等)が充実している	「ピュアトレーニング」を考案しより楽しく面白い遊具の使い方や感覚アプローチを実施している	大型遊具のある他事業所へ見学へ行ったり遊具の利用について学びを深めている
2	経験豊かなスタッフ(児童発達支援保育士、放課後児童支援員、障がい児の保護者等)多彩なプログラムの提供	それぞれの情報、経験を共有し画一的にならないよう職員全員でプログラムを考えている	見学・参観等を行い保護者のニーズを確認しニーズに合った遊びを話し合っている
3	個別・小集団を部分的に取り入れることで個々の課題に対応している	子どもの気持ちに寄り添い子どもの強みを高め弱みをカバーする関りを深めている	小学校で流行っているもの、ゲームなどを取り入れ楽しみながら人との関りを深めている

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	施設があまり広くないので子どもが思いっきり身体を動かすプログラムが提供できない	構造上、壁の仕切りが多いため	限られた空間の中で安全に気を付けながら提供できるプログラムを検討している
2	個別・小集団になるので大人数の経験が深められない	施設の大きさ、職員の配置基準により人数が限られるため	長期休暇やイベント等を利用して複数人の療育の療育を実施している
3			